

福祉の商店街づくり事業

取組に至る背景・事業の目的

飯山市中心部の商店街にある空き店舗を活用して、高齢者、障害者、子育て中の人々が交流したり、情報交換できる場を提供するとともに、六斎市の開催に合わせてコンサートや映画上映会等を行い、社会的弱者に教養娯楽の場を提供することにより、心情豊かな賑わいのある福祉の商店街づくりを進める。

事業内容

空き店舗の改装にあたっては、地元の高校生や和紙職人、女性グループや主婦、商店街店主など、さまざまな人が関わって、やさしい木と手づくりの和紙を使用した地元「飯山」の特色を活かした温かみのある空間とした。

また、ワンデイシェフ（希望者によるランチの提供）の導入や障害者の作品展示、販売など多くの市民が運営に関わっており、おはなし会や折り紙教室などのイベントも開催した。



【まちカフェ空楽 店内の様子】

事業効果

商店街の中に集いの場所ができたことで、高齢者を始めとする市民が利用（約 300 人/月）するようになり、おはなし会や折り紙教室などのイベントを通じて人々の交流が深まった。

また、高校生や市民による店内の装飾、障害者の作品展示、販売、ワンデイシェフの導入など多くの市民が運営に関わっている。

工夫・苦労した点、課題、今後の取組など

市民の活動や障害のある方の作品等の展示、販売の場を提供して、地域の交流を図るとともに、イベントを開催して商店街の賑わいを取り戻す一助としたい。

【選定のポイント】

市民の憩いの場としてだけでなく、障害のある方の作品の発表の場を提供することで、双方の交流の場を提供することにより福祉の商店街づくりを進めている。

団体名	社会福祉法人飯山市社会福祉協議会（飯山市）	事業タイプ	ソフト・ハード事業
連絡先	電話 0269-62-2840	事業費	3, 286, 827円
e-mail	s.fukusi@iiyama-catv.ne.jp	支援金額	1, 147, 000円